

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（10月7日9時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (10月7日7時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,003 mm (10月6日7時から48 mm上昇)	O.P.+ 2,420 mm 2 (10月6日7時から89 mm上昇)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 2,994 mm (10月6日7時から226 mm上昇)	O.P.+ 3,024 mm 1 (10月6日7時から98 mm上昇)	O.P.+ 2,542 mm (10月6日7時から35 mm上昇)	O.P.+ 2,535 mm (10月6日7時から5 mm上昇)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,976 mm (10月6日7時から371 mm上昇)	O.P.+ 3,122 mm (10月6日7時から46 mm上昇)	O.P.+ 2,538 mm (10月6日7時から14 mm上昇)	O.P.+ 2,606 mm (10月6日7時から1 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 3,742 mm (初期値からの増加量4,959 mm, 10月6日7時から8 mm上昇) O.P.+ 1,982 mm (初期値からの増加量2,708 mm, 10月6日7時から180 mm上昇) O.P.+ 4,242 mm (床面からの水位446 mm, 10月6日7時から19 mm上昇)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
			2号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (10月2日11時07分～)	3号機タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (10月2日10時10分～)	
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 9月4日9時46分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 10月1日12時43分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項		1 2号機タービン建屋水位については、10月3日7時時点以降、+50mmから+100mmへ補正值を変更。 2 3号機立坑水位については、隣設した予備水位計の方がより精度が高いこと(誤差が少ないこと)から、10月3日7時時点以降、予備水位計により測定を実施。			

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただき観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。